

コロナ後に、

生き残る企業の条件

コロナ禍の類型別影響
新型コロナウイルスに悩む事業者は、6つの類型に分けることが出来る。

国の制度に見るコロナ禍
これまでの国の施策を時系列的に分析し、今後を読み解く。

今後に向けて経営計画
コロナ禍の経営計画は、見通しが立ちにくい？
自社の設備投資で本当に儲かるのか？

新たなビジネスモデルとは？

経営力を高めるためには？

- ・経営革新計画
 - ・経営力向上計画
 - ・先端設備等導入計画
 - ・事業継続力強化計画
- これら支援策と補助金施策の関係性

事業継続計画（BCP）

これまでの失敗とこれからの考え方
これまでの地震・洪水対策だけでは足りない。

【主な内容】

1. コロナによる経営環境の変化を認識
2. 環境変化に対応した、新たなビジネスモデルの必要性
3. 新チャレンジにあたり各種支援策の活用（「経営革新計画」等）
4. 中央会の専門家派遣事業のPR

【開催日時】 2020年10月20日（火） 午後1時30分～午後3時30分

【開催会場】 札幌：ホテル札幌ガーデンパレス 平安の間（札幌市中央区北1条西6丁目）

【リモート会場】 函館：ホテル函館ロイヤル カーネギー（函館市大森町16-9）
旭川：旭川トーヨーホテル エメラルド（旭川市7条7丁目32-12）
帯広：帯広商工会議所 会議室N402（帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル）
釧路：釧路センチュリーキャッスルホテル 鶴の間（釧路市大川町2-5）
北見：北見ピアソンホテル ハーベストAB（北見市北3条西3丁目6番地）
室蘭：中嶋神社 蓬峽殿（室蘭市宮の森町1丁目1-1）

※ 本セミナーは、道内6箇所にリモート会場を設置し、札幌会場のセミナー動画を上映します。
会場へ来場せず、オンライン視聴をご希望される方には、お申し込み後に動画視聴用のURLをお知らせします。

【講師】

株式会社ジオストーム
代表取締役
中小企業診断士



北村 耕司 氏

【経歴】

半導体設計会社を経て、北海道中小企業団体中央会に勤務。
その後、中小企業診断士として独立開業。
現在は中小企業診断協会北海道の専務理事を務める。
中央会在籍時はものづくり補助金の執行管理を担当。
補助金制度をはじめ、各種計画認定のエキスパート。

主催



連携の絆を深め、輝く明日へ
北海道中小企業団体中央会
Hokkaido Federation of Small Business Associations

連携支援部 担当：津川・長谷川
札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階
TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109
URL <https://www.h-chuokai.or.jp>